

## 平成 25 年 第 4 回木津川市議会定例会 開会あいさつ

みなさん、おはようございます。

本日ここに、平成 25 年第 4 回木津川市議会定例会をお願いいたしましたところ、議員の皆様には 何かとご多用のところご出席を賜り、厚く御礼を申し上げます。

去る 11 月 17 日から 24 日まで、京都府知事を団長とする京都府陝西省友好提携 30 周年記念京都府友好訪問団に京都府市長会を代表して同行し、中国陝西省とベトナムフエ省を訪問させていただきました。

グローバル化する中であって、国際交流の重要性を再認識したところでございます。

それでは、本定例会冒頭の貴重なお時間を頂き、市政の状況等につきまして、ご報告させていただきます。

1 点目は、「クリーンセンター建設について」でございます。

工事の着手に先立ち、10 月下旬には鹿背山区並びに法花寺野区、そして市民の皆さまを対象に工事説明会を開催させていただきました。

その後、クリーンセンターの敷地造成に着手をいたしました。

平成 26 年度末の完成に向けまして、安全面に十分留意し、工事の進捗管理に努めてまいりたいと考えております。

今後、敷地造成工事の進捗に併せまして、クリーンセンター施設本体の発注準備にも取り掛かり、平成 28 年度中の稼働を目指し進めてまいります。

2 点目といたしまして、「木津川市防災訓練について」で ございます。

28 年の災害から 60 年の節目の年に木津川市として初めての防災訓練を実施いたしました。

訓練には、約 200 名の棚倉地域の市民の皆様のご参加のもと、自衛隊をはじめ、京都府山城広域振興局、木津警察署、相楽中部消防組合、木津川市消防団などの関係機関の皆様にご協力をいただき、避難訓練・避難所開設運営訓練と災害対策本部開設運営訓練を行いました。

今後、関係機関の皆様との連携をさらに深めるとともに、市内各地域で防災訓練を実施し、本市の危機管理体制の充実・強化を進めてまいりたいと考えております。

3 点目といたしまして、「木津川市・学校法人同志社連携協力包括協定について」でございます。

去る 10 月 30 日に、学校法人同志社と「木津川市・学校法人同志社連携協力包括協定」を締結いたしました。

学校法人同志社とは、以前より市政の様々な分野で連携を深めておりますが、この

連携協定を契機に、これまでも増して相互の人的、知的資源の交流と物的資源の活用を図り、地域社会の発展や人材育成につなげてまいりたいと考えております。

4点目といたしまして、「木津川市PRデーについて」でございます。

10月27日に西京極球技場で行われた「京都サンガ F.C.」のホームゲームに、京都サンガ F.C. のホームタウンとして木津川市内の園児や小学生が選手のエスコートキッズとして参加いたしました。

木津川市のPRブースでは「いづみ姫」も参加し、市の観光情報を発信いたしました。

併せまして、京都府立木津高等学校の生徒達による『ハーブティ』の試飲、お茶や野菜の販売など、木津川市の魅力をPRしてまいりました。

5点目といたしまして、「市のホームページについて」でございます。

平成24年4月にホームページのリニューアルを実施いたしましたところ平成24年度のアクセス数が約81万件と前年度に比べ10倍以上の増加となりました。

またインターネット放送局の閲覧回数も1万件を超え、近年、情報取得の方法やニーズの多様化が進むなかで、市内外への情報を発信し、市民への情報提供と市の魅力発信に努めて参りました。

また、12月からは、ソーシャルネットワーキングサービスによる情報発信も行い、更なる情報発信・情報提供に努めていきたいと考えております。

さて、本定例会に提案いたしております議案等につきましては、お手元にお届けいたしておりますとおり、承認1件、議案24件の合計25件となっております。

詳細につきましては、後ほどご説明させていただきますので、よろしくご審議いただき全議案ご議決いただきますようお願い申し上げます、簡単ではございますが、開会のごあいさつとさせていただきます。